

# FOODEX JAPAN 2018

## 新潟IPC財団ブース共同出展者募集のご案内

公益財団法人新潟市産業振興財団（新潟IPC財団）では、2018年3月に幕張メッセで開催される『FOODEX JAPAN 2018』に共同出展する新潟市内の中小企業（みなし大企業を除く）かつ、食品・飲料製造業者を募集します。

FOODEX JAPANは、アジア最大級の食品・飲料トレードショー（商談展示会）で、世界各国・地域から約3,350社／4,000小間の出展と、国内外から食品・飲料のバイヤー約85,000名が来場する見本市です。

### ◇共同出展のメリット◇

#### ■格安で出展できます!!

通常申込みでは4日間で410,400円（会員外）のところ・・・

①新規出展枠（4日間）：出展負担金 40,000円

②過去出展枠（4日間）：出展負担金150,000円

③再挑戦出展枠（4日間）：出展負担金 75,000円

※出展負担金には、小間料・小間全体装飾料・会場での光熱水費を含みます。その他の自社備品経費、販促用経費、運搬費、交通費等は、各出展者の負担です。



FOODEX JAPAN 2017の様子

#### ■再チャレンジを応援します!

今年度より①新規出展枠、②過去出展枠のほか、③再挑戦出展枠を新たに設けました。今回が2回目となる出展者や、過去5年共同出展の実績がない出展者の出展負担金を軽減しました。

#### ■特別装飾で「新潟ブランド」を大きくPR!

当財団は、今回が23回目の出展です。「常連」として広く認知され、沢山のバイヤーが訪れますので、多くのビジネスチャンスが期待できます。

#### ■手続きが簡単!

出展者説明会の対応や、各種届出の取りまとめは当財団が行います。

**自社製品をPRする絶好の機会ですので、是非ご出展下さい!**

詳しくは、裏面の募集要項をご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み先

（公財）新潟市産業振興財団 ビジネス支援センター 担当：山路

〒951-8061 新潟市中央区西堀通 6-866 NEXT21 12階

TEL：025-226-0550 FAX：025-226-0555 MAIL：info@niigata-ipc.or.jp

## 新潟IPC財団ブース共同出展者募集要項

対象事業者	以下の要件を全て満たす事業者。 ① 新潟市内に本社又は主たる事務所を有し、「IPCビジネスマッチングサイト」に会員登録のある（申し込みと同時登録可）中小企業（みなし大企業を除く）かつ、食品・飲料製造業者であること。 ② 下記見本市概要の「出展対象」商品（一次産品を除く）を扱う業者であること。 ③ 会期前日の出展準備及び会期中に、ブースに担当者を常駐させること。 ④ 出展計画ヒアリング及び各種アンケート（会期中・会期後）に協力できること。 ⑤ 商談ベースの展示ができること（会場では販売できません）。			
募集区分	区分	募集数	出展負担金* <sup>1</sup>	条件・備考
	①新規出展枠（4日間）	10社	40,000円	当財団と初めて共同出展する事業者* <sup>2</sup>
	②過去出展枠（4日間）		150,000円	当財団と共同出展の経験がある事業者* <sup>2</sup>
	③再挑戦出展枠（4日間）		75,000円	当財団との共同出展が2回目または、過去5年間、当財団と共同出展の実績がない事業者* <sup>2</sup>
	* <sup>1</sup> 出展負担金には、小間料・小間全体装飾料・会場での光熱水費を含みます。その他の自社備品経費、販促経費、運搬費、交通費等は、各出展者の負担です。 * <sup>2</sup> 中小企業基本法第2条に規定する中小企業者を対象とします。 ※当財団の他の補助事業を利用している場合、大企業から出資を受けている場合等、申込ができない場合がございます。詳しくは、お問い合わせください。			
出展者の決定	申込多数の場合は、抽選により出展者を決定します。			
その他	各出展者の占有スペースは、概ね1.8m×1.8mです。 給排水シンク、バックヤード等は、共用スペースに当財団が設置します。 小間造作、小間割等は、当財団一任とさせていただきます。 会場内でのガス・裸火の使用、危険物品は持ち込みできません。			
申込期限	平成29年8月25日（金）必着			

### ■見本市概要【詳しくはホームページをご覧ください。→<http://www.jma.or.jp/foodex/>】

見本市名	第43回国際食品・飲料展 FOOD EX JAPAN 2018
会期	平成30年（2018年）3月6日（火）～9日（金）10:00～17:00（最終日は16:30まで）
会場	幕張メッセ（千葉県美浜区中瀬2-1）
主催	一般社団法人日本能率協会ほか
後援	外務省、厚生労働省、農林水産省、観光庁、日本貿易振興機構（JETRO）ほか（予定）
出展対象	1）食品：農産物（生鮮・冷凍・ドライ）、農産加工品、穀物、畜産物（冷凍・ドライ）、乳製品、水産物（生鮮・冷凍・ドライ）、肉加工品、調理済み食品、水産加工品、レトルト食品、惣菜、デリカテッセン、健康志向食品、各種麺類、調味料・香辛料、デザート、ベーカリー、ベビーフード・シルバーフード 他 2）飲料：アルコール飲料（日本酒・焼酎、ビール、ワイン等）、ソフトドリンク、コーヒー、紅茶、ミネラルウォーター、日本茶・その他茶類、健康志向飲料 他 3）その他：食品・飲料団体 等
展示規模	3,350社／4,000小間（予定）（前回実績：3,282社／3,879小間）
来場対象	日本及び世界の食品・飲料のバイヤー（前回実績：来場登録者数82,434名） フードサービス、商社・卸、メーカー、小売、ホテル・旅館・レジャー、通販・ネットショッピング、官公庁・団体・専門家、報道関係者
その他	アジア最大級の食品・飲料トレードショー（商談展示会）で、 <u>物産展・即売会とは異なります。</u> ※一般の方、16歳未満の方、お子様連れの方は、入場することができません。

共同出展される場合、当財団の「見本市出展補助金」は、ご利用になれません。